

認知症の予防

～世界初・認知症薬開発博士が教える認知症予防～

高齢者の4人に1人が認知症またはその予備軍といわれ、認知症は誰もがなる可能性のある身近な病気です。正しく認知症を理解することは、認知症があってもなくても尊厳と希望を持って共に暮らし続けられる地域づくりにつながります。

この度、世界初となるアルツハイマー型認知症治療薬「アリセプト」を創薬された薬学者杉本八郎先生をお招きし、認知症についての正しい知識や認知症予防のための生活のヒントをお話しいたします。多くの方のご参加をお待ちしております。



講師

杉本 八郎 先生

薬学博士 同志社大学生命医科学部客員教授
グリーン・テック株式会社代表取締役

プロフィール

1942年東京都生まれ。薬学博士。脳科学者。1961年（株）エーザイ入社。最愛の母親から、ある日突然「あんたさん、どなたですか」と投げ掛けられた言葉が、認知症治療薬を創る原動力となり、1998年世界初の認知症治療薬「アリセプト」を開発。同年4月英国ガリアン賞（“薬のノーベル賞”）特別賞受賞、2002年6月恩賜発明賞受賞、他、多数の受賞歴あり。日本薬学会理事。一般社団法人「認知症対策推進研究会」代表理事。著書：「認知症予防・最高の教科書」「加齢に勝つにはカレーを食べよう」テレビ放映：「逆転人生」「そこまで言って委員会」等多数。

日時

令和3年 **11月21日**（日）13時30分から15時

場所

三朝町総合文化ホール 大ホール

申込必要

定員

先着 **200名**（定員になり次第締め切り）

【参加者の方へ】

- ・新型コロナウイルス感染防止対策としてマスクの着用をお願いします。
- ・発熱や咳、咽頭痛等の症状がある場合は参加をお控えください。
- ・参加者や関係者に感染が疑われる場合には、保健所の指示に従います。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によりやむなく講演会を延期または中止する可能性があります。

申込み・問合せ

三朝町健康福祉課 地域包括支援センター

0858-43-3519

※託児を希望される場合は、申込時にお知らせください。